

学外研究発表記録 —第41回—

2015年4月1日～2016年3月31日

相川 奈美

論文「価値連鎖経営と戦略的管理会計」『税経通信』2015年10月号 Vol. 70 No. 11, 税務経理協会, 2015年10月

伊藤 秀俊

単著「新財務会計学（第4版）」, 創成社, 2016年4月

大崎 孝徳

報告「高付加価値サービス・マーケティング研究に向けた予備的考察」, 日本商業学会中部部会, 名城大学・名古屋, 2015年7月

報告（共著）“Is CSR a Magic Word ? : An Exploring Study of Consumer Behaviour in Cosmetic Market in Thailand,” 2015 Academy of Marketing Conference, Limerick, Ireland, 2015.07

報告（共著）“A Study of Consumer and Customization from the Point of View of an Experience,” ICICIC2015, Dalian, China, 2015.08

論文「高付加価値サービスへの分析視角」, 生産管理 第21巻 第2号 pp. 71-76, 日本生産管理学会, 2015年4月

論文（共著）“Is CSR a Magic Word ? : An Exploring Study of Consumer Behaviour in Cosmetic Market in Thailand,” 2015 Academy of Marketing Conference, proceedings, Academy of Marketing, 2015.07

論文（共著）“A Study of Consumer and Customization from the Point of View of an Experience,” ICIC Express Letters : International Journal of Research and Surveys Vol. 10, No. 2, pp. 181-185. ICIC International, 2016.02

著書「すごい差別化戦略：競合他社を圧倒する「違い」の作り方」, 日本実業出版社, 2016年1月

澤田 慎治

報告「デザインコンペテから商品化」, 商業学会中部部会, 名城大学・名古屋, 2015年7月

田代 樹彦

論文「財務業績の測定と報告からみた統合報告」『国際統合報告フレームワークの形成と課題』国際会計研究学会（研究グループ・最終報告書）, 2015年10月

論文「財務諸表の構成要素の測定基礎を巡る議論：IASB概念フレームワークの測定プ

プロジェクトを踏まえて」『商学論纂』第57巻第3・4号，中央大学，2016年3月
報告（共同）「国際統合報告フレームワークの形成と課題」，国際会計研究学会第32回研
究大会，専修大学・東京，2015年10月4日

谷 江 武 士

共編著『内部留保の研究』，唯学書房，2015年9月
論文「大企業の社会的責任をあらためて考える」『月間保団連』，保団連，2016年2月
共著「経営指標の社会性と反社会性」，丸山恵也，熊谷重勝，陣内良昭，内野一樹，關智
一編著『経済成長の幻想—新しい経済社会に向けて—』所収，創成社，2015年11月

宮 崎 信 二

論文“Karakuri Ningyo Dolls and Toyota Commemorative Museum as Resources of
Industrial Tourism,” (MORITA masami と共著) *Sociology Study*, Vol. 5, No. 9,
September 2015, pp. 727-736

ノート「ポストコングレスツアー (Ile-de France Region の産業遺産) 見学記」，(森田優
己と共著)『産業考古学会ニューズレター』第6号，産業考古学会，2015年12月，
7-8頁

学会報告“Karakuri Ningyo Dolls and Toyota Commemorative Museum as Resources of
Industrial Tourism,” (MORITA masami と共同報告) The International Commit-
tee for Conservation of the Industrial Heritage (TICCIH: 国際産業遺産保存委員会)
Congress 2015, Lille, France, September 9, 2015

報告「日本の電機・電子産業の凋落について—日本の企業はなぜ弱くなったのか?—」，
龍谷大学社会科学研究所 Global-ICT 研究会，龍谷大学，京都，2015年10月3日
報告「21世紀における日本の「電機」産業の衰退と解体」，龍谷大学社会科学研究所
Global-ICT 研究会，龍谷大学，京都，2016年3月5日

柳 田 純 也

共著「退職給付引当金・退職給付に係る負債」，小栗崇資，谷江武士，山口不二夫編著『内
部留保の研究』所収，第8章 (pp. 187~209)，唯学書房，2015年9月

論文「私立大学における経営分析手法の検討」『会計理論学会年報』第29巻 (pp. 88~99)，
会計理論学会，2015年9月

報告「新しい学校法人会計と経営判断指標への影響」，会計理論学会 第30回全国大会，
会計理論学会 東京，駒澤大学，2015年10月12日

共著「私学事業団の経営判断指標」，丸山恵也，熊谷重勝，陣内良昭，内野一樹，關智一
編著『経済成長の幻想—新しい経済社会に向けて—』所収，第IV部第2章 (pp.
297~307)，創成社，2015年11月

大 西 幹 弘

論文「ホシザキ電機のコア・ナレッジ―「ひらめき」から組織の暗黙知へ―」, 日本ナレッジ・マネジメント学会東海部会季報(電子版)第15号, 日本ナレッジ・マネジメント学会東海部会, 2015年4月

報告 “Recent Investment in Japan — stagnant for 23 years and the reasons for this —, special lecture for ‘Bangkok University Technical Visit @ Meijo University’, School of Entrepreneurship and Management, Bangkok University, November 10, 2015

総合プロデュース シンポジウム「日本の国家財政を考える～破綻か再建か～」, 第6回一橋大学中部アカデミア, 国立大学法人一橋大学, 2015年11月28日

桑 島 薫

論文「DVの根絶に向けた支援体制の再構築」『生活経済政策』No. 230, 生活経済政策研究所, 2016年3月

翻訳「第10章 戦後日本における『仕事』の意味と男性性」『仕事の人類学—労働中心主義のむこうへ』(ジェームス・ロバーソン著), 世界思想社, 2016年3月

澤 田 貴 之

報告 “Business Alliance between Taiwan and Japan”, 日本・台湾アライアンス研究会, 名城大学天白, MARC 主催, 2015年7月21日

その他 “Session II, Economic and Political Issues of Japan-Korea and Asia”, discussant, TPP Issues & Korea and Japan’s FTA Policy 名城大学天白, MARC・対外政策フォーラム(韓国), 2016年2月27日

その他「国際ビジネス研究学会中部部会」, 第一報告 司会, 愛知学院大学名城公園キャンパス, 国際ビジネス研究学会(JAIBS), 2016年4月23日

謝 憲 文

共著「流通政策の変遷」, 井上崇通, 村松潤一編著『ベーシック 流通論』, 同文館, 2015年4月

研究ノート「低成長期に突入するロレアルがマルチチャネル政策を加速」『国際商業』2015年6月号, 国際商業出版, 2015年6月

研究ノート「絶え間ない革新と挑戦を続ける P&G の市場深耕戦略」『国際商業』2015年9月号, 国際商業出版, 2015年9月

研究ノート「小売業界急減速の実態と勝ち残り策を展望」『激流』2016年2月号, 国際商業出版, 2016年2月

研究ノート「消費ニーズの変化を捉え減速基調の打破に動く」『国際商業』2016年2月号, 国際商業出版, 2016年2月

高山晃郎

報告「ナイジェリア及びガーナにおける金融市場の現状と課題」, 国際金融研究会, 専修大学神田校舎, 2015年7月4日

堀川新吾

論文(共著)「靴下産業の現状と課題—奈良県北葛城郡広陵町の靴下産業を中心に」, 日本流通学会学会誌「流通」No. 37, pp. 71-80, 日本流通学会, 2015年11月
報告(共同報告)「靴下産業の海外展開に関する研究」, 日本流通学会中部部会第2回研究会, 愛知大学名古屋キャンパス 講義棟 L608 室, 2015年4月25日
報告(共同報告)「靴下産業のクラスター形成に関する研究—奈良県北西部地域の靴下産業とD社の取り組みを中心に—」, 経営情報学会秋季全国大会, 沖縄コンベンションセンター B1-3 会議室, 2015年11月29日

前田真一郎

論文「金融危機と米国商業銀行—信用拡張とリスク管理—」『証券経済学会年報』第50号別冊, 証券経済学会, 2016年3月
報告「金融危機と米国商業銀行」, 証券経済学会中部部会, 証券経済学会, 名古屋, 2016年1月14日
報告「家計の金融行動と金融機関経営」, パーソナルファイナンス学会第16回全国大会, パーソナルファイナンス学会, 福井大学, 2015年11月28日

寺前俊孝

論文(共著)「靴下産業の現状と課題—奈良県北葛城郡広陵町の靴下産業を中心に—」, 日本流通学会学会誌「流通」No. 37, pp. 71-80, 日本流通学会, 2015年11月
報告(共同発表)「靴下産業の海外展開に関する研究」, 日本流通学会 中部部会 2015年度 第2回研究会, 愛知大学名古屋キャンパス講義棟 L608 室, 2015年4月25日
報告(共同発表)「靴下産業のクラスター形成に関する研究—奈良県北西部地域の靴下産業とD社の取り組みを中心に—」, 経営情報学会 2015年秋期全国大会, 沖縄コンベンションセンター B1-3 会議室, 2015年11月29日

※共著論文・共同研究は, 経営学部の堀川教授と行った。

大瀧真俊

分担執筆「軍馬」, 荒川章二・河西英通・坂根嘉弘・坂本悠一・原田敬一編『地域のなかの軍隊8 基礎知識編 日本の軍隊を知る』233-247頁, 吉川弘文館, 2015年6月
論文「帝国日本の軍馬政策と馬生産・利用・流通の近代化」『日本獣医学雑誌』第53号, 32-40頁, 2016年2月
報告“The Deforestation of the Lands for Replenishment of Military Horses in Postwar

Period: as the Concourse of Japanese Imperialism,” 日中韓農業史国際学会，於南
京農業大学（中国），2015年5月23日

報告「帝国日本の軍馬政策と馬生産・利用の近代化」，日本獣医学史学会研究発表会，於
東京大学，2015年4月18日

折原卓美

論文「ボリス・パワー」，三田学会雑誌108巻2号，慶應義塾経済学会，2015年7月

川森智彦

報告（共著）“A spatial theory of ostracism,” 名古屋大学ゲーム理論とその応用ワーク
ショップ，2015年4月

報告（共著）“A spatial theory of ostracism,” 日本経済学会2015年度春季大会，2015年5
月

佐土井有里

共著 “Japan’s Role in Human Resource Development for the Manufacturing Industry in
Myanmar,” Yuri Sadoi and Than Than Aung, Meijo Asian Research Journal, Vol. 7
No. 1, 2016

共著 “The technological innovation and the development of parts production in electric
vehicle industry of Taiwan”, Yuri Sadoi, Lih-Ren Li, and Kuan-Ju Lin, Meijo Asian
Research Journal, Vol. 7 No. 1, 2016

報告 “Japan’s role in human resource development for the manufacturing industry in
Myanmar,” Yuri Sadoi and Than Than Aung, International conference on Bur-
ma/Myanmar in transition: connectivity, changes and challenges (国際学会),
Chang Mai University, Thailand, 2015年7月24日～2015年7月26日

報告 “The impact of ASEAN economic community 2015 and the role of China, South
Korea and Japan,” Yuri Sadoi, The World Congress of Korean Politics and Society
2015, Bringing the Gap: The promise of Politics in the Polarized and Fragmented
World (国際学会), Hotel Hyundai Gyeongju Korea, 2015年8月25日～2015年8月
27日

報告「ASEAN 経済共同体（AEC）の進展と日本への影響」，台湾真理大学財経学院 国
際学術交流検討会（招待講演）（国際学会），台湾 台北 真理大学，2015年5月16
日

報告 “The Transition of Technology Innovation in Taiwan: The Case of Electric Vehi-
cle Industry,” 国際ビジネス研究学会 中部支部 第29研究会，名古屋 名城大学
MSAT，2015年9月19日

共著 “Low-carbon, Sustainable Future in East Asia,” Socheol Lee, Hector Pollitt and Park seung-Joon, Routledge, 2016

谷 村 光 浩

著書 (訳書) 「中国 グローバル市場に生きる村」, 原書: *Chinese Village, Global Market: New Collectives and Rural Development*, トニー・サイチ, 胡必亮共著 谷村光浩訳, 鹿島出版会, 2015 年

報告 「移動する人々をめぐる論考からの類推より考えられる「量子都市ガバナンス」の記述」*名城論叢 12-4 所収論文の要旨を報告, 国際開発学会 第 26 回全国大会 報告論文集, pp. 442-445, 国際開発学会 第 26 回全国大会実行委員会, 2015 年

その他 “Session 5A: Community and Urban Development,” Commentators: Tatsuhiko Ikeda, Shozo Kitta, and Mitsuhiro Tanimura, 国際開発学会 第 26 回全国大会 報告論文集, p. 469, 国際開発学会 第 26 回全国大会実行委員会, 2015 年

名 和 洋 人

報告 「(書評報告) 伊澤正興著『アメリカ水運史の展開と環境保全の成立—「運河の時代」からニューディール期の連邦治水法まで—』(日本経済評論社, 2015 年 2 月)」, アメリカ経済史学会, 大阪経済大学, 2015 年 10 月 3 日

書評 「伊澤正興著『アメリカ水運史の展開と環境保全の成立—「運河の時代」からニューディール期の連邦治水法まで』日本経済評論社, 2015 年 2 月」「アメリカ経済史研究」第 14 号, 59-62 頁, アメリカ経済史学会, 2015 年 12 月

書評 「小塩和人著『アメリカ環境史』(上智大学アメリカ・カナダ研究叢書) 上智大学出版/発行 (株) ぎょうせい/発売, 2014 年 3 月」「歴史と経済」第 230 号, 70-71 頁, 政治経済学・経済史学会, 2016 年 1 月

共訳 マーティン・ハート=ランズバーグ著 (岩佐和幸監訳) 『資本主義的グローバリゼーション: 影響・抵抗・オルタナティブ』(翻訳担当 第 4 章 シアトル以降: 運動構築をめぐる戦略的思考) (*Capitalist Globalization: Consequences, Resistance, and Alternatives* by Martin Hart-Landsberg, New York: Monthly Review Press, 2013), 高菴出版, 2015 年 6 月

その他 「アメリカの洪水対策—歴史と現在— (伊澤正興報告)」(コメンテーターを担当), 同志社大学アメリカ研究所部門研究Ⅳ 第 3 回研究会, 2016 年 3 月 12 日

野 口 光 宣

講演 「ヤング測度の N 変数フビニ定理と多重リアップノフ定理」, 京都大学数理解析研究所ワークショップ「経済の数理解析」, 数理経済学会, 2015 年 11 月 25 日

松尾 秀雄

論文単著「非商品経済の領域と市場—経済理論の広義化をめざして—」、『グローバル資本主義と段階論, マルクス経済学の現代的課題』所収。御茶の水書房, 2016年3月30日

李 秀澈

共編著(3人)“Low-carbon, Sustainable Future in East Asia: Improving energy systems, taxation and policy cooperation,” Routledge, 2015

共著(5人)“Energy and Environmental policy in the East Asia,” Low-carbon, Sustainable Future in East Asia: Improving energy systems, taxation and policy cooperation, Routledge, 2015

共著(4人)“The choice of future power sources including renewables and nuclear power in East Asia by E3ME-Asia,” Low-carbon, Sustainable Future in East Asia: Improving energy systems, taxation and policy cooperation, Routledge, 2015

共著(4人)“Environmental and economic impact of phasing out nuclear power in Japan,” Low-carbon, Sustainable Future in East Asia: Improving energy systems, taxation and policy cooperation, Routledge, 2015

共著(5人)“An environmental assessment of East Asian trade agreements by E3ME-Asia macro econometric model,” Low-carbon, Sustainable Future in East Asia: Improving energy systems, taxation and policy cooperation, Routledge, 2015

論文(3人)“A Comparative Study of EU and Japan ETS for Activation in Korean GHG Emission Trading System,” Journal of Climate Change Research, Vol. 6, No. 1, 韓国語ジャーナル, 2015年9月

学会報告“An Empirical Analysis of The Impacts of Abenomics on the Japanese Economy and CO2 Emissions — An Assessment Based on the E3MG Macro-Econometric Model,” 東アジア環境経済資源学会 2015年大会, 台湾, 国立台湾大学, 2015年8月6日

学会報告“An empirical analysis of the impacts of Abenomics on the Japanese economy and CO2 emissions — An assessment based on the E3MG macro-econometric model,” 環境経済政策学会 2015年大会, 京都大学, 2015年9月18日

学会報告“An environmental assessment of East Asian free trade agreement using E3ME-Asia macro econometric model,” 2016韓国経済学共同学会大会, 韓国, ソウル大学, 2016年2月17日

報告「地方の持続可能な水管理のための重層的ガバナンスと財源確保メカニズム」, 第7回世界水フォーラム地方政府課程高位パネル, 韓国, テグ, 2015年4月14日

報告「東アジアの持続可能な未来に向けたエネルギーシステムとエネルギー税制改革」,
環境経済政策学会第20周年記念シンポジウム, 名古屋大学, 2015年9月17日
講演「韓国の温暖化政策とINDCの作成経緯および課題」, 大阪ガス: エネルギー・地球
温暖化政策に関する研究会, 大阪ガス, 2015年2月18日
講演「日本のエネルギー政策選択のビジョンと課題—韓国とエネルギー・環境協力発展
を視野に入れて」, 韓日産業技術協力財団招聘講演, 韓国, ソウル, 2015年5月22
日
講演「パリ協定と韓国の温暖化政策」, CSO 養成講座, 東京, 環境経営戦略総研, 2016年
2月13日

岸 川 富士夫

評論「マルクス主義のカント的異説(三)」『象』グループ・象, 2015年11月30日
講演「マックス・アードラーと新カント学派の社会認識」, 廳茂科研グループ 科研ワー
クショップ, 神戸大学国際文化学部, 2016年2月20日

渋 井 康 弘

講演「グローバル化時代の愛知県経済と中小企業——アジア大の分業と集積間連携
——」, 愛知中小企業家同友会第54回定時総会第4分科会, (於) ホテル・メルパル
ク, 2015年4月24日
講演「鷹来工廠と学生たち——名城大学農学部にのこる戦争遺構——」, 平和のための博
物館・市民ネットワーク全国交流会, (於) ピースあいち, 2015年10月24日

杉 本 大 三

論文「食料消費パターンの地域的特徴とその変化」, 押川文子, 宇佐美好文編『暮らしの
変化と社会変動(激動のインド5)』所収, 日本経済評論社, 2015年
報告「趣旨説明」(セッション: 現代インドの消費変動と社会システム) 日本南アジア学
会第28回全国大会, 於: 東京大学駒場Iキャンパス, 2015年9月27日
報告「インドの経済発展と食料消費の変化」(セッション: 現代インドの消費変動と社会
システム) 日本南アジア学会第28回全国大会, 於: 東京大学駒場Iキャンパス,
2015年9月27日
講演“Impact of Groundwater Depletion on Punjab Agriculture,” The 7th INDAS In-
ternational Conference, Structural Transformation in Globalizing South Asia :
Comprehensive Area Studies for Sustainable, Inclusive, and Peaceful Development
held at National Museum of Ethnology in Osaka, Dec. 19, 2015

山 本 雄 吾

論文(共著)「欧州の鉄道車両リース事業—鉄道市場競争の視点から—」『運輸政策研究』

第 18 卷第 3 号, (一財) 運輸政策研究機構, 2015 年 10 月

大 前 智 文

学会報告 「中小企業の存立条件論における今日的課題—ジョセフ・スタインドルの『アメリカ資本主義の成熟と停滞』の再検討から—」, 日本中小企業学会, 中部部会 名城大学, 2015 年 7 月 4 日

その他コラム「飛躍の源泉」元気 dasbiz, (株)シーズン 元気 dasbiz 編集室, 2015 年 4 月より 5 週に 1 度

仲 川 直 毅

研究ノート「国産豚肉の価格形成に関する考察—流通段階に焦点を当てて—」, 日本流通学会学会誌, 「流通」No. 37, 81~93 ページ, 日本流通学会, 2015 年 11 月